

Panasonic®

Operating Instructions

操作手册

取扱説明書



Portable Hard Disk Unit

便携式存储器

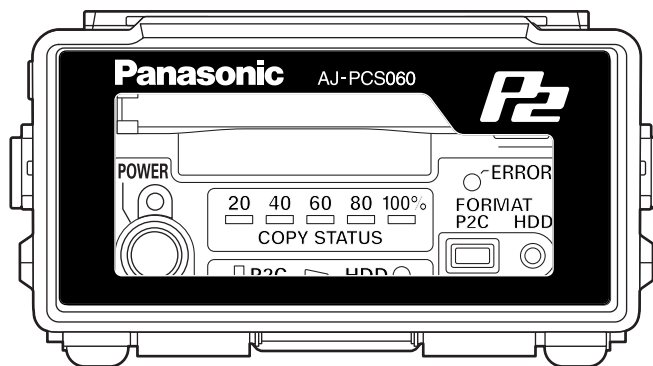
ポータブルハードディスクユニット

Model No. AJ-**PCS060**G

ENGLISH

中文

日本語



Before operating this product, please read the instructions carefully and save this manual for future use.

在操作本机之前，请仔细阅读本说明书，并将说明书妥善保管，以备将来使用。

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

特に「安全上のご注意」は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

もくじ

準 備

安全上のご注意	J-2	使用上のお願い	J-7
概要	J-6	本機について	J-7
特長	J-6	ハードディスクについて	J-7
付属品	J-6	お手入れについて	J-8
別売品	J-6	メンテナンスについて	J-8
		ACアダプターについて	J-8
		バッテリーパックについて	J-8

使いかた

各部の名称と機能	J-9	P2カードの書き込み保護	J-13
前面	J-9	HDD残量表示	J-13
上面	J-10	バッテリーパック残量表示	J-14
右側面	J-10	P2カードからHDDへのコピー	J-14
左側面	J-11	コピーキャンセル	J-16
後面	J-11	フォーマット	J-16
コピー操作	J-12	P2カードフォーマット	J-16
電源ON・OFF操作	J-12	HDDフォーマット	J-17
P2カードを入れる	J-12	動作中の自動電源OFF対応	J-17
P2カードを取り出す	J-12		

パソコンと接続して

パソコンに接続する	J-18	P2ストアマネージャーの	
P2ストアマネージャーについて	J-19	画面について	J-20
主な機能	J-19	HDD情報ページ	J-20
動作環境	J-19	S.M.A.R.T情報ページ	J-21
インストール・アンインストール		動作設定ページ	J-22
について	J-19	バージョンアップページ	J-23
P2ストアマネージャーの		バージョンアップ手順	J-24
起動と終了	J-19		

必要なときに




ERROR LED表示	J-25	保証とアフターサービス	J-28
修理を依頼される前に	J-27	定格	J-29

- ・ Microsoft とそのロゴ、Windows は米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ Intel、Pentium はIntel Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ その他、本文で記載されている各種名称、会社名、商品名などは各社の商標または登録商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。



安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

 危険	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です)

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

危険

指定以外のバッテリーパックを使わない
バッテリーパックの端子部（ \oplus ・ \ominus ）に金属物（ネックレスやヘアピンなど）を接触させない
バッテリーパックを分解、加工（はんだ付けなど）、加圧、加熱、火中投入などをしない



液もれ・発熱・発火・破裂の原因になります。

- ビニール袋などに入れ、金属物と接触させないようにしてください。
- 万一、液もれが起こったら、販売店にご相談ください。

液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。

液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

バッテリーパックは、専用のACアダプターで充電する



指定以外の充電器で充電すると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

AC アダプターは、専用のバッテリーパック以外の充電には使わない



液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、けがをする原因になります。

⚠ 警告

指定以外の電源電圧を使用しない



火災や感電の原因になります。

コンセントや配線機器の定格を超える使い方や、交流 100 V ～ 240 V 以外での使用はしない



たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

電源コード・電源プラグが破損するようなことはしない
傷つけたり、加工したり、高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたりしない



傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやプラグの修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない



ショートや発熱により、火災・感電・故障の原因になります。

- 機器の近くに水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。

分解や改造をしない



分解禁止

内部には電圧の高い部分があり、感電や火災の原因になります。また、使用機器を損傷することがあります。

- 内部の点検や修理などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

異常があったときは、ACアダプターの電源プラグを抜く

- 内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
- 落下などで外装ケースが破損したとき
- 煙や異臭、異音などが出たとき



そのまま使うと、火災・感電の原因になります。

電源プラグを抜く

- ACアダプターは電源コンセントの近くに設置し、電源プラグに簡単に手が届くようにしてください。
- バッテリーで使っている場合は、バッテリーを外してください。
- 販売店に相談してください。

電源プラグは、根元まで確実に差し込む



火災や感電の原因になります。傷んだプラグやゆるんだコンセントのまま使用しないでください。

電源プラグのほこりなどは、定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災や感電の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布で拭いてください。

雷が鳴り出したら、本機の金属部やACアダプターなどの電源プラグに触れない



接触禁止

落雷すると、感電につながります。

警告

本機の開口部から異物を差し込んだり、落とし込んだりしない



火災や感電の原因になります。

別売品は、指定の製品を使用する



本体に誤って指定外の製品を使用すると、火災や事故を起こす原因になります。

乗り物を運転しながら使わない



事故の誘発につながります。

- 歩行中でも周囲の状況、路面の状態などに十分ご注意ください。

ぬれた手で電源プラグやコネクターに触れない



感電の原因になります。

ぬれ手禁止

⚠️ 注意

不安定な場所に置かない



落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。

湿気やほこりの多い場所や加湿器のある場所に置かない



火災や感電の原因になります。

プラグやコネクターを抜くときは、コードを引っ張らない



コードが傷つき、火災や感電の原因になる恐れがあります。

- 必ずプラグやコネクターを持って抜いてください。

本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない



重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

本機やバッテリーパック、ACアダプターを直射日光の当たる場所や異常に温度が高くなる場所に置かない



特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60℃以上）になります。絶対に放置しないでください。外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

飛行機内で使うときは、航空会社の指示に従う



本機が出す電磁波などにより、飛行機の計器に影響を及ぼす恐れがあります。

- 病院などで使うときも、病院の指示に従ってください。

バックアップ用リチウム電池は指定の品番のものと交換する



指定外のリチウム電池と交換すると、爆発・発火・発熱の恐れがあります。

- 電池の交換は、販売店またはサービス店にご依頼ください。

長期間使用しないときや、お手入れのときは、バッテリーを外し、ACアダプターの電源プラグをコンセントから抜く



火災や感電の原因になります。

電源プラグ
を抜く

概要

本機（AJ-PCS060G）は、USB2.0端子（Type B）を搭載するAJ-P2CシリーズのP2カード（メモリーカード）専用のポータブルハードディスクユニットです。
本機は、P2カードカメラレコーダーで記録したデータを、本機に内蔵するHDD（60 GBのハードディスク）にコピーできます。

特長

- P2カードを1枚装着可能。
- 60 GBの2.5インチHDDを内蔵。
- 加速度センサーおよびHDDパック構造により耐衝撃性能^{*1}を向上。
- P2カードから内蔵HDDに、直接データ転送をすることにより高速コピーを実現。
- 本機とパソコンをUSB2.0対応ケーブルで接続することにより高速データ転送が可能。

※1：耐衝撃性能について

- コピー中などの動作中に衝撃や落下を検知した場合、自動的に内蔵HDDのヘッド退避を行う。
- 内蔵HDDを緩衝材で保護するHDDパック構造導入。ただし、無破損、無故障を保証するものではありません。

付属品

- インストールマニュアル・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- フェライトコア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
- CD-ROM
[P2ドライバー、P2カードマネージャー、インストールマニュアル、取扱説明書（本書）]・・・・・・1

別売品

- バッテリーパック VW-VBD33（1,500 mAh）
 VW-VBD35（2,700 mAh）
 VW-VBD55（5,400 mAh）
- ACアダプター AG-B15

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。



ヨーロッパ連合以外の国の廃棄処分に関する情報

このシンボルマークはEU域内でのみ有効です。
製品を廃棄する場合には、最寄りの市町村窓口、または販売店で、正しい廃棄方法をお問い合わせください。

使用上のお願い

本機について

本機には、ハードディスクが内蔵されており、パック構造により、落下／衝撃性能を向上させる機構はもっていますが、無破損、無故障を保証するものではありません。
あらかじめ、ご了承ください。

別売のバッテリーパックおよびACアダプターをご用意ください。

ハードディスクについて

本機には、ハードディスク（以下HDD）が内蔵されています。
HDDや、HDDに記録したデータが損なわれたり、動作が中断したりする場合がありますので、設置時や使用時は以下のことに気をつけてください。

- 動作中に振動や衝撃を与えない。（HDDが破損することがあります。）
- 振動する場所や不安定な場所で使用しない。
- 密閉された場所、放熱ができない場所、風通しの悪い場所では使用しない。
- 温度差の激しい場所では使用しない。
→ 温度差の激しい場所で使用すると、“露付き”が起こる場合があります。本機内部に“露付き”が起こったまま使用すると、HDDに傷が付く、故障の原因になります。また、室温の温度変化は、毎時20℃以下（1時間あたりの温度変化が20℃以内）に保つようにしてください。
- 湿度の高い場所で使用しない。
- 電源ONのときは、バッテリーパックおよびACアダプターを抜かない。
- 移動させるときには、必ず[POWER] ボタンを2秒以上押して終了処理をし電源をOFFする。
完全に回転が止まってから（2分程度待ってから）、振動や衝撃を与えないように動かす。
（電源を切っても、HDDはしばらくの間は惰性で回転しています。）
- 海拔-90 m以下および海拔3000 m以上の場所では使用しない。

HDDは非常に精密な機器で、使用状況によっては部分的な破損や最悪の場合データの読み書きができなくなるおそれも十分にあります。このため内蔵HDDは、コピーしたデータの恒久的な保管場所ではなく、あくまでも別の記録媒体にバックアップするまでの、一時的な保管場所として使用してください。

■ 記録データについて

HDDが故障すると、HDDに記録された内容が失われます。重要なデータは必ず別の記録媒体にバックアップをとるようにしてください。バックアップ方法はJ-18ページを参照してください。

HDDの故障あるいは何らかの不具合によるデータの損失、ならびにこれらに関するその他の直接・間接の損害につきましては、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

■ 本機の廃棄・譲渡時におけるHDD内のデータ消去について

お客様が本機を廃棄・譲渡を行う際に、HDD内の重要なデータが流出するというトラブルを回避するためには、HDD内にコピーしたすべてのデータを、お客様の責任において消去することが非常に重要です。

廃棄するためには、金槌や強い磁気によって物理的・磁氣的に破壊して、読めなくすることを推奨します。

使用上のお願い（つづき）

お手入れについて

お手入れの際は、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤を使わない

- お手入れの際は、バッテリーパックを取り外すか、またはACアダプターのコンセントを抜いてください。
- 溶剤を使うと外装ケースが変質したり、塗装がはげるおそれがあります。
- 本機は、柔らかい、乾いた布でほこりをふいてください。汚れがひどいときは、中性洗剤を水でうすめ、その液にひたした布をよく絞ってから汚れをふき取ってください。そのあと、乾いた布でからぶきしてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

メンテナンスについて

内蔵ハードディスクドライブ（HDD）は補修用性能部品です。

本機を最良の状態でお使い頂くために、ユーザーによる定期的な状態確認と販売店による定期保守をして頂く事をお勧めします。

定期保守の内容につきましては販売店にお問合せください。

定期保守は、下記を目安に依頼してください。確認のしかたについては、J-21ページを参照してください。

稼働時間 2000時間毎

お願い：

- 保守サービスの際には、HDDの記録内容が失われることがあります。
保守サービスをご依頼の際には、必ず記録内容をバックアップしていただきますようお願いいたします。
なお、失われたデータに対しての補償は致しかねますので、あらかじめご了承ください。
- HDD故障時には、保存されているデータの補償、修復は出来ません。
HDDは一時保存用ですので、早めのデータのバックアップをお勧めいたします。

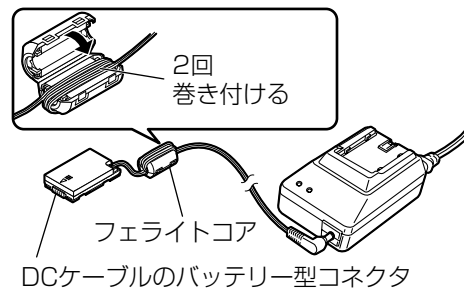
AC アダプターについて

別売のACアダプター（AG-B15）を使用してください。

ご使用の際には、別売品の取扱説明書をよく読んでご使用ください。

ノート：

ACアダプターでご使用になるときは、本機に接続されるDCケーブルのバッテリー型コネクタの根元に同梱のフェライトコアを取り付けてください。取り付けの際には、ケーブルをフェライトコアに2回巻きつけてください。このフェライトコアを使用しないと、他の機器に影響を与えることがあります。



バッテリーパックについて

別売のバッテリーパックを使用してください。

ご使用の際には、別売品の取扱説明書をよく読んでご使用ください。

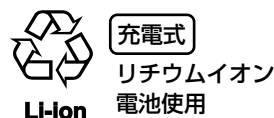
不要になった電池（バッテリーパック）は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。

使用済み充電式電池（バッテリーパック）の届け先

最寄りのリサイクル協力店へ。詳細は、有限責任中間法人JBRCのホームページ
<http://www.jbrc.net/hp>をご参照ください。

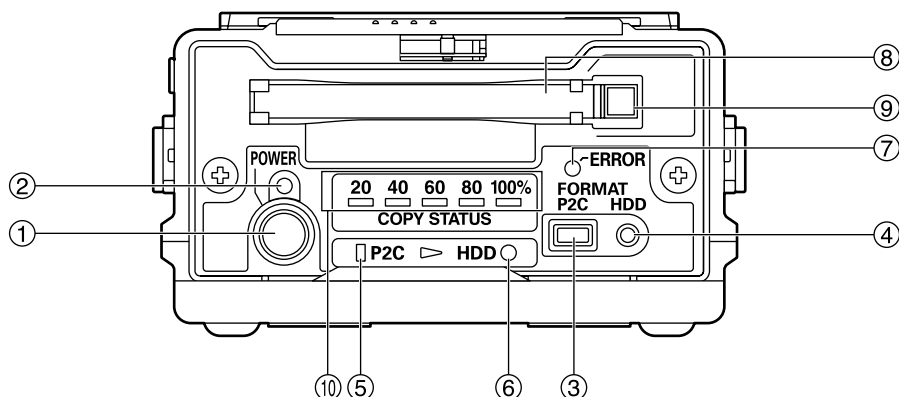
使用済み充電式電池の取り扱いについて

- 端子部をセロハンテープなどで絶縁してください。
- 分解しないでください。



各部の名称と機能

前面



① POWERボタン

電源をON/OFFするボタンです。
OFF時、[POWER] ボタンを押すと、電源がONします。ON時、2秒以上 [POWER] ボタンを押すと、電源がOFFします。

② POWER LED

電源ON時に点灯します。
ただし、電源ON後の起動処理中や電源OFF時の終了処理中は、点滅します。

③ P2Cボタン

P2カードをフォーマットするボタンです。
HDDにコピー完了後、必要に応じてP2カードをフォーマットしてください。
(☞ J-16ページ参照)

ノート：

一度フォーマットしたデータは、復元できません。すべて消去してよいか確認してからフォーマットを行ってください。

④ HDDボタン

内蔵HDDをフォーマットするボタンです。内蔵HDDにコピーしたデータが、不必要になった時に一括で消すことができます。(☞ J-17ページ参照)

ノート：

一度フォーマットしたデータは、復元できません。すべて消去してよいか確認してからフォーマットを行ってください。

⑤ P2C LED

P2カードアクセス時に点灯・点滅します。
(☞ J-15、J-16ページ参照)

⑥ HDD LED

内蔵HDDアクセス時に点灯・点滅します。
(☞ J-15、J-17ページ参照)

⑦ ERROR LED

エラー発生時に点灯・点滅します。
前面の [COPY STATUS] LEDと上面の [E1～E4] LED、[P2C] LEDおよび [HDD] LEDとの組み合わせでエラー内容を表示します。(☞ J-14、J-25～J-27ページ参照)

⑧ P2カードスロット

P2カード専用スロットです。⑨のEJECTボタンが押し込まれていることを確認し、P2カードを水平にして挿入してください。
P2カード以外の物は、絶対に挿入しないでください。

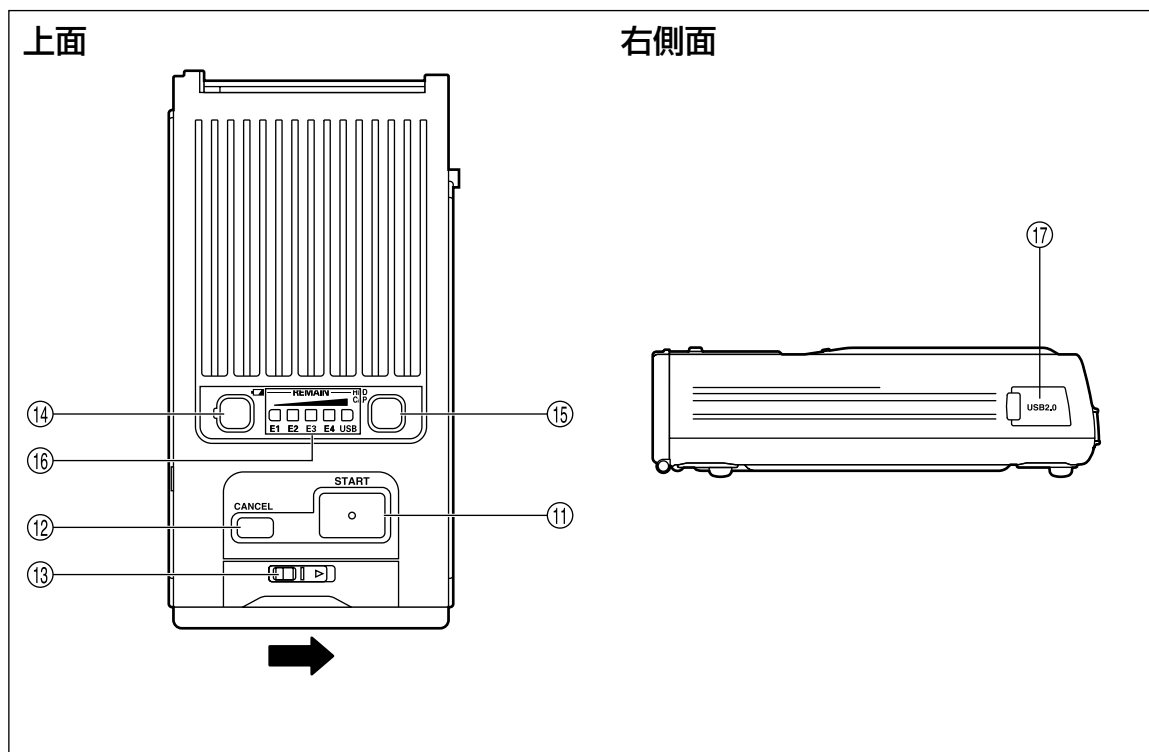
⑨ EJECTボタン

P2カードスロットに挿入したP2カードを、取り出すときに使用します。
(☞ J-12ページ参照)

⑩ COPY STATUS LED

データコピーやフォーマット時の進行状態を表示します。
(☞ J-15～J-17、J-27ページ参照)

各部の名称と機能（つづき）



⑪ STARTボタン

データコピーやフォーマットを開始するボタンです。
[START] ボタンを**2秒以上**押すと、各処理が開始します。

⑫ CANCELボタン

コピーを中止するボタンです。
コピー処理中に、[CANCEL] ボタンを**2秒以上**押すと、コピーを中止します。

⑬ スライドノブ

ノブを矢印方向にスライドすると、フロントパネルカバーが開きます。

⑭ バッテリーパック残量表示 [] ボタン

ボタンを押すと⑯の [REMAIN] にバッテリーパック残量を約2秒間表示します。
(☞ J-14ページ参照)
ただし、[USB] はUSB2.0対応ケーブル接続時、緑色点灯します。

⑮ HDD残量表示 [HDD CAP] ボタン

ボタンを押すと⑯の [REMAIN] に内蔵HDD残量を約2秒間表示します。
[REMAIN] は、コピー可能な枚数を示します。
(☞ J-13ページ参照)
ただし、[USB] はUSB2.0対応ケーブル接続時、緑色点灯します。

⑯ バッテリーパック/HDD残量表示 兼 エラー表示LED [REMAIN]

バッテリーパックや内蔵HDDの残量とエラー発生時の内容を表示します。
(☞ J-13、J-14、J-25～J-27ページ参照)

⑰ USB2.0 端子(Type B)

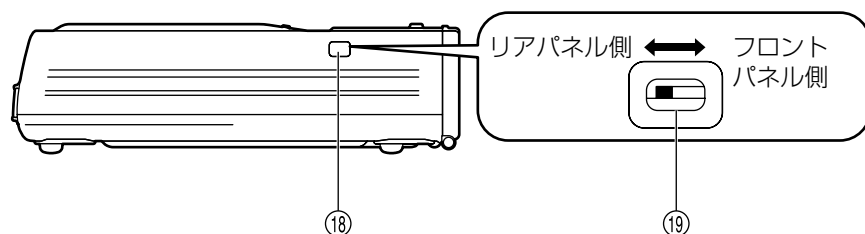
本機とパソコンを接続するときは、この端子にUSB2.0対応ケーブルをつないでください。

ノート:

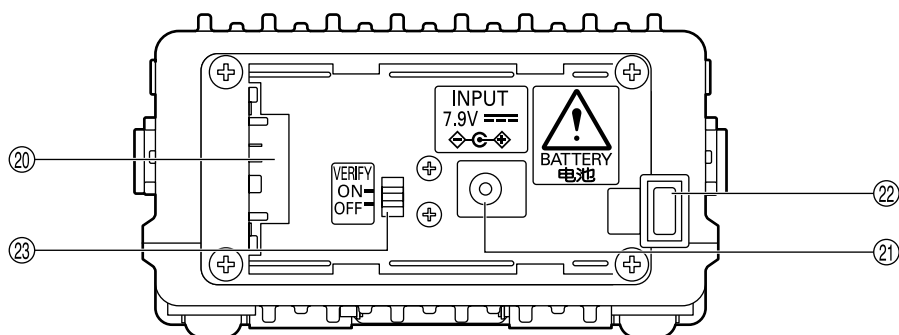
本機を使用するには、USB2.0対応のパソコンが必要です。

各部の名称と機能（つづき）

左側面



後面



⑱ スライドスイッチカバー

⑲ スライドスイッチ

フロントパネル側になっているとき本機用ソフトウェアをバージョンアップできます。
通常時はリアパネル側です。
(☞ J-24ページ参照)

⑳ 電源装着部

別売のバッテリーパックまたはACアダプターを装着してご使用ください。

㉑ DC IN端子 (7.9 V)

㉒ バッテリーロック解除ボタン

別売のバッテリーパックおよびACアダプターを取り外すときは、ボタンを押しながらボタン側にスライドさせてください。

㉓ VERIFY スイッチ

P2カードから内蔵HDDにコピー後、Verifyチェックすることができます。
(☞ J-15ページ参照)

ON：チェックする
OFF：チェックしない

ノート：

コピー精度維持のため、VERIFYスイッチONで使用してください。OFFで使用の場合、正しくコピーできない可能性があります。ただし、ONで使用の場合、OFFと比べて2倍以上の時間がかかります。

コピー操作

電源ON・OFF操作

本機の電源には、別売のバッテリーパックか、ACアダプターをご使用ください。
(☞ J-6ページ参照)

バッテリーパックおよびACアダプターが、本機に確実に接続できているか、確認してください。
接続については、別売品の取扱説明書を参照してください。

各操作前には、電源ONしてください。また、操作後、使用しない場合には電源OFFしてください。

電源ON

[POWER] ボタン を押すと、電源がONします。起動処理中はPOWER LEDが点滅し、使用可能になると緑色に点灯します。

ノート：

- 低電圧エラーが発生している状態（[ERROR] LEDが赤色点灯、[REMAIN] の[E2] が赤色点滅）のときは、充電したバッテリーパックに変換するか、ACアダプターに切り換えて電源を再起動してください。
- 内蔵HDDの温度が所定温度以下（[ERROR] LEDが赤色点灯、[REMAIN] の[E1] が赤色点灯、[E2] が赤色点滅）のときは、所定温度まで暖機運転を行います。暖機運転中は[START] ボタンなどは、受けつけません。
- 暖機運転は消費電力が大きいので、使用するバッテリーパックの残量によっては暖機運転完了後、低電圧エラーになることがあります。発生時は一度電源をOFFし、再度電源をONにしてください。

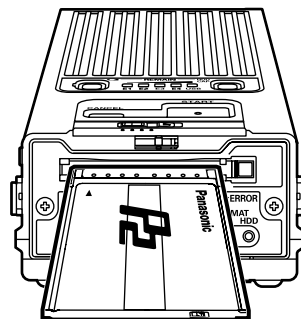
電源OFF

[POWER] ボタン を**2秒以上**押すと、電源がOFFします。
POWER LEDが消灯します。ただし、終了処理中は点滅します。

P2カードを入れる

本機のP2カードスロットにP2カードを挿入するときには、必ずP2カードを水平にして確実に挿入してください。

斜めのまま、無理に挿入すると故障の原因になります。



P2カードを取り出す

EJECTボタンを押し、ボタンが飛び出したあと、もう一度押すと、P2カードが取り出せます。

P2カードアクセス（[P2C] LED点灯）中にP2カードを取り出さないでください。データが壊れます。

ノート：

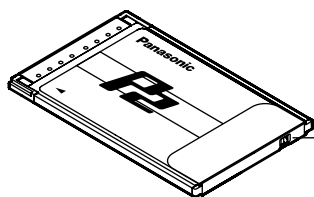
パソコンに接続して使用している場合は、カードの停止処理後に、EJECTボタンを押してください。

1. [スタート] → [マイコンピュータ] をクリックする
2. P2カードのドライブ（リムーバブルディスク）を右クリックして、“取り出し”を選択する
3. EJECTボタンを押して、P2カードを取り出す


コピー操作（つづき）

P2カードの書き込み保護

P2カードを挿入している状態で、書き込み禁止スイッチを切り換えても、以下の設定は機能しません。P2カードの挿入前に、書き込み禁止スイッチを確認してください。



書き込み禁止スイッチ設定

PROTECT  : データの書き込みや消去を禁止します。

PROTECT  : データの書き込みや消去ができます。

HDD残量表示

本機内蔵HDDには、最大15枚分のP2カードをコピーすることができます。（ただし、8 GBのP2カードのみ使用してコピーすると最大7枚分です。）内蔵HDDにコピーできる枚数は、[HDD CAP] ボタンを押し、[REMAIN] の表示で確認できます。

【HDD残量（コピー可能カード枚数）表】参照。

電源ONの状態でコピー可能なP2カードの枚数を確認する

- 2,4 GBのP2カード使用時：

[HDD CAP] ボタンを1回押してください。 [REMAIN] の [E1] が、1秒間橙色点灯し、そのあと以下の【HDD残量（コピー可能カード枚数）表】のように表示します。






- 8 GBのP2カード使用時：

[HDD CAP] ボタンを2回押してください。 [REMAIN] の [E1] と [E2] が、1秒間橙色点灯し、そのあと以下の【HDD残量（コピー可能カード枚数）表】のように表示します。

【HDD残量（コピー可能カード枚数）表】

■ : 点灯 □ : 点滅


R : 赤色 G : 緑色

残量 (コピー可能 カード枚数)	REMAIN				
	 E1	 E2	 E3	 E4	 USB
0	■ R	■ R	■ R	■ R	■ R
1	■ G				
2	■ G	■ G			
3	■ G	■ G	■ G		
4	■ G	■ G	■ G	■ G	
5枚以上	■ G	■ G	■ G	■ G	■ G
フル（未使用時）	□ G	□ G	□ G	□ G	□ G

[REMAIN]の表示が約2秒間表示した後に消灯します。

コピー操作（つづき）

バッテリーパック残量表示

別売のバッテリーパックの残量を確認することができます。バッテリーパック残量は、[] ボタンを押し、[REMAIN] の表示で確認できます。【バッテリーパック残量表】参照。

低電圧エラーが発生している状態（[ERROR] LEDが赤色点灯、[REMAIN] の [E2] が赤色点滅）のときは、コピー操作できません。[REMAIN] の [E1] が緑色点灯している状態でご使用ください。


また、残量が0（ゼロ）になると、【バッテリーパック残量表】のようにエラー表示をし、すぐに電源をOFFします。充電した別売のバッテリーパックか別売のACアダプターに切り替えてください。

電源ONの状態では [] ボタンを押す

以下の【バッテリーパック残量表】のように表示します。

【バッテリーパック残量表】

■：点灯 □, ●：点滅
R：赤色 G：緑色

バッテリーパック 残量	REMAIN					○ERROR
	□ E1	□ E2	□ E3	□ E4	□ USB	
100  0	■ G	■ G	■ G	■ G	■ G	
	■ G	■ G	■ G	■ G		
	■ G	■ G	■ G			
	■ G	■ G				
	■ G					
	□ R					
	□ R	□ R	□ R	□ R	□ R	● R

[REMAIN]の表示が約2秒間表示した後に消灯します。

ノート：

ACアダプター使用時に、100以外のLED表示の状態になる場合がありますが、問題ありません。

P2カードからHDDへのコピー

P2カードから内蔵HDDに、直接データ転送されるので、高速コピーができます。本機の [P2C] LED、[HDD] LEDが点灯中は、本機の電源をOFFしたり、P2カードを取り出さないでください。

別売のバッテリーパックを使用しているときには、コピー操作をする前に、バッテリーパックの残量を確認してください。[REMAIN] の [E1] が赤色点滅のときには充電した別売のバッテリーパックか別売のACアダプターに切り替えてください。

1. 電源ONの状態ではP2カードスロットに、P2カードを挿入する
2. [HDD CAP] ボタンを押し、残量(コピー可能カード枚数)が1枚以上であることを確認する
残量(コピー可能カード枚数)が0枚の場合は、必要なデータを別の記録媒体にバックアップしたあとHDDフォーマットをしてください。(参照 J-13、J-17ページ参照)

コピー操作（つづき）

3. [START] ボタンを2秒以上押す

コピーが開始し、Verifyチェック※1を行います。（[VERIFY]スイッチON時）
コピーの進行状態が、以下のようにLED表示されます。

■：点灯 ■, □, ●：点滅
G：緑色 OR：橙色

進行状態 (%)	COPY STATUS					P2C	HDD
	20 □	40 □	60 □	80 □	100% □		
00-19	■ G					アクセス 中は ■ OR	アクセス 中は ● OR
20-39	■ G	■ G					
40-59	■ G	■ G	■ G				
60-79	■ G	■ G	■ G	■ G			
80-99	■ G	■ G	■ G	■ G	■ G		
100	■ G	■ G	■ G	■ G	■ G		

4. [COPY STATUS] LEDすべて緑色点灯していることを確認する

5. [POWER] ボタンを押す

コピーが完了し、[COPY STATUS] LEDが消えます。

ノート：

- すでにコピー済みのP2カード内のデータは、再度コピーをすることはできません。
この場合、[VERIFY]スイッチの設定により、以下の動作を行います。
[VERIFY]スイッチOFF：上記手順3. を実行しても、すぐにコピー進行状態100%の表示になります。
[VERIFY]スイッチON：上記手順3. を実行した場合、コピーは行わずにコピー進行状態40-59%の表示になり、Verifyチェックが実行されます。
- パソコンなどで、P2カード内のデータを編集したり、追加／削除した場合でも、同一データと認識することがあります。この場合、[VERIFY]スイッチの設定により、以下の動作を行います。
[VERIFY]スイッチOFF：上記手順3. を実行しても、すぐにコピー進行状態100%の表示になります。
[VERIFY]スイッチON：上記手順3. を実行した場合、コピーは行わずにコピー進行状態40-59%の表示になり、Verifyチェックが実行され、違うデータとして認識し、Verify NGエラー※2で終了します。（☞ J-27ページ参照）
- 本機内部温度が高くなると自動的に、コピー速度が遅くなります。この場合 [P2C] LED、[HDD] LEDの点滅も遅くなります。
- コピー中に電源をOFFしたり、P2カードを抜くなどコピーが正常に完了できなかった場合、HDD残量（コピー可能カード枚数）がコピーに失敗したP2カード枚数分減ります。
- [COPY STATUS] LEDがすべて緑色点滅したときは、何も記録されていないP2カードを挿入して、上記手順3. を実行したときです。
- 不良クリップ※3が含まれるP2カードは事前に、P2カメラレコーダー等で修復してから本機にてコピーしてください。不良クリップのままコピーすると、コピーされた不良クリップは修復できなくなることがあります。

※1：P2カードと内蔵HDDに記録されたデータが同一であるかのチェックを行います。

※2：Verify NGエラーになった場合、HDDパーティション情報欄（☞ J-20ページ参照）が“ERROR”になります。この場合、該当のP2カードは再度コピー可能となりますが、“ERROR”となったパーティションはそのまま残ります。

※3：記録中にP2カードを抜いたり、電源が切れた場合にできる、記録不具合のクリップです。
P2カメラレコーダー等で、サムネール画面を表示したときに黄色い☒マークがついているクリップです。

コピー操作（つづき）

コピーキャンセル

コピーが完了していないときに、コピーを中止することができます。

1. [CANCEL] ボタンを2秒以上押す

[COPY STATUS] LED、[P2C] LED、[HDD] LEDが以下の表示になります。

■：点灯

OR：橙色

COPY STATUS					□P2C	HDD○
20 □	40 □	60 □	80 □	100% □		
■OR	■OR	■OR	■OR	■OR	—	—

2. [POWER] ボタンを押す

コピーキャンセルが完了し、[COPY STATUS] LEDが消えます。

ノート：

コピーされたデータは、コピーキャンセルで自動的に削除されます。

フォーマット

P2カードフォーマット

P2カードに記録しているデータをすべて消去できます。

一度フォーマットしたデータは、復元できません。すべて消去してよいか、確認してからフォーマットを行ってください。

本機の [P2C] LEDが点滅中は、本機の電源をOFFしたり、P2カードを取り出さないでください。

P2カードの書き込み禁止スイッチが、PROTECT側になっている場合にはフォーマットできません。また、P2カードスロットにP2カードを挿入した状態で、書き込み禁止スイッチを切り換えてもフォーマットできません。

1. 電源ONの状態ではP2カードスロットに、P2カードを挿入する

2. [P2C] ボタンを2秒以上押す

[COPY STATUS] LED、[P2C] LED、[HDD] LEDが以下の表示になります。

■：点灯

■□：点滅

OR：橙色

COPY STATUS					□P2C	HDD○
20 □	40 □	60 □	80 □	100% □		
■□OR	■□OR	■□OR	■□OR	■□OR	■OR	—

3. 2秒以内に [START] ボタンを押す

[COPY STATUS] LED、[P2C] LED、[HDD] LEDの表示が消えて、P2カードフォーマットが開始すると、[P2C] LEDが橙点滅になり、完了します。

ノート：

手順2. の [COPY STATUS] LED、[P2C] LED、[HDD] LEDが表示されたのち、2秒以内に手順3. の [START] ボタンを押さなければ、P2カードのフォーマットが開始されません。再度、手順2. から操作してください。

フォーマット (つづき)

HDDフォーマット

本機内蔵HDDにコピーしたデータをすべて消去できます。

本機を安定した場所に置いてフォーマットを行ってください。
衝撃や振動を与えると故障の原因になります。
一度フォーマットしたデータは、復元できません。すべて消去してよいか、確認してからフォーマットを行ってください。

本機の [HDD] LEDが点灯中は、本機の電源をOFFしないでください。

1. 電源ONの状態です[HDD] ボタンを2秒以上押す

[COPY STATUS] LED、[P2C] LED、[HDD] LEDが以下の表示になります。

● : 点灯 ■ : 点滅

OR : 橙色

COPY STATUS					P2C	HDD
20 ■	40 ■	60 ■	80 ■	100% ■		
■ OR	■ OR	■ OR	■ OR	■ OR	—	● OR

2. 2秒以内に [START] ボタンを押す

[COPY STATUS] LED、[P2C] LED、[HDD] LEDの表示が消えて、内蔵HDDフォーマットが開始すると、[HDD]LEDが橙点滅になり、完了します。

ノート：

- 手順1. の [COPY STATUS] LED、[P2C] LED、[HDD] LEDが表示されたのち、2秒以内に手順2. の [START] ボタンを押さなければ、内蔵HDDのフォーマットが開始されません。再度、手順1. から操作してください。
- 内蔵HDDに自動的に15ドライブ作成されます。

動作中の自動電源OFF対応

- 本機は、コピーおよびフォーマットなどの動作をしていない状態が、10分経過すると自動的に電源がOFFします。ご使用になるときは、再度電源をONしてください。
- 本機とパソコンをUSB2.0対応ケーブルで接続しているときは、コピーおよびフォーマットなどの動作をしていない状態で放置されても、自動的に電源はOFFしません。使用しないときは、[POWER] ボタンを2秒以上押して、電源をOFFしてください。
- コピー完了状態やエラー発生後のエラー確認待ちのときは、自動的に電源はOFFしません。

ノート：

P2ストアマネージャー動作設定ページの“自動電源OFFまでの時間”欄で、電源を自動的にOFFするまでの時間を設定できます。

“設定”欄の[OFFしない]／[5分]／[10分]／[15分]／[20分]／[25分]／[30分]から選択できます。初期設定は「10分」です。(J-22ページ参照)

パソコンに接続する

本機とパソコンをUSB2.0対応ケーブルで接続すると、P2カードおよび内蔵HDDのデータを、パソコンにバックアップできます。
本機をパソコンに接続するまえに、付属CD-ROM内のP2ドライバーを、インストールしてください。付属インストールマニュアルを参照してください。

■ OS動作環境

Windows XP Professional SP2以降
Windows 2000 SP4以降

■ 接続

1. パソコンを起動する

2. 本機とパソコンをUSB2.0対応ケーブルで接続する

3. 本機の【POWER】 ボタン を押し、電源をONする

本機のPOWER LEDが緑色に点灯し、本機が接続されたことを自動的に認識します。

■ 取り外し

1. USB接続の切断処理を行う

- Windows XP Professionalの場合：
タスクトレイにある“ハードウェアの安全な取り外し”アイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って“Panasonic P2 series USB Devices”を停止してください。
- Windows 2000の場合：
タスクトレイにある“ハードウェアの取り外しまたは取り出し”アイコンをダブルクリックし、画面の指示に従って“Panasonic P2 series USB Devices”を停止してください。

2. 本機の【POWER】 ボタン を2秒以上押して、電源をOFFする

本機のPOWER LEDが消灯します。

3. USB2.0対応ケーブルを抜く

ノート：

- ケーブルは市販品のUSB2.0対応ケーブルをご使用ください。必ず、3 m未満のケーブルをご使用ください。ケーブルの長さが3 mを超える場合は正しく動作しません。
- 本機とパソコンをUSB2.0対応ケーブルで接続すると、最大16ドライブ（内蔵HDD：15ドライブ、P2カード：1ドライブ）が、パソコンに追加されます。追加されたドライブは、既に割り当てられているネットワークのドライブと重なる場合があります。接続まえに、ご使用になるパソコンのネットワークドライブをパソコンのHDD/CD-ROMドライブから離れたドライブ文字“Z：”、“Y：”、“W：”、“V：”、の順番に割り当てなおしてください。
- J-14ページの“P2カードからHDDへのコピー”操作で使用しないドライブは、パソコンからアクセスできません。J-20ページの“HDD情報ページ”で割り当てられたドライブを確認してください。
- 本機とパソコンを接続している状態でP2カードを取り出す場合は、J-12ページの“P2カードを取り出す”のノートを参照してください。
- 本機を2台以上パソコンに接続しないでください。
- パソコンから本機への書き込みはできません。

■ バックアップ方法について

内蔵HDDに蓄えられた重要なデータを保護するために、パソコンなどにデータの複製を作成することをお勧めいたします。

必ずパソコンの空き容量を確認してからバックアップを行ってください。

- エクスプローラを使用する場合：

本機各ドライブの最上位フォルダーおよびファイルを選択し、パソコン上の任意のフォルダにコピーしてください。本機的全ドライブで同じ操作をくり返してください。

- “P2 ビューアー” ソフトウェアを使用する場合：

必要なクリップを選択して、仮想ドライブ設定されたパソコン上の任意のフォルダーにコピーしてください。操作方法については、ソフトウェアの取扱説明書を参照してください。

P2ストアマネージャーについて

P2ストアマネージャーは、本機（AJ-PCS060G）の状態表示や操作を行うアプリケーションソフトです。

主な機能

■ HDD情報表示

本機内蔵HDDのパーティション情報、自己診断情報などを確認することができます。

■ 本機（AJ-PCS060G）の動作設定

本機の自動電源OFFの有効／無効などの動作設定を行うことができます。

■ 本機（AJ-PCS060G）のソフトウェアバージョンアップ

弊社ホームページから、本機のソフトウェアをダウンロードして、バージョンアップを行うことができます。

動作環境

P2ストアマネージャーは、以下の条件を満たすパソコンでご使用ください。

OS： Windows XP Professional SP2以降
Windows 2000 SP4以降

RAM：256 MB以上（推奨 512 MB以上）

CPU：Pentium4プロセッサ 1.0 GHz以上（推奨 Pentium4プロセッサ 1.5 GHz以上）

USB：USB2.0ポートを装備

インストール・アンインストールについて

P2ストアマネージャーは、付属CD-ROM内のP2ドライバーを、パソコンにインストールするときに、自動的にインストールされます。インストール・アンインストールについては、付属インストールマニュアルを参照してください。

P2ストアマネージャーの起動と終了

1. 本機とパソコンをUSB2.0対応ケーブルで接続する

2. 本機の【POWER】ボタンを押し、電源をONする

本機POWER LEDが緑色に点灯し、本機と接続されたことを自動的に認識します。

3. P2ストアマネージャーを起動する

Windows XP Professionalの場合：

[スタート] → [すべてのプログラム] → [Panasonic P2] → [P2ストアマネージャー] を選択します。

Windows 2000の場合：

[スタート] → [プログラム] → [Panasonic P2] → [P2ストアマネージャー] を選択します。

4. P2ストアマネージャーの画面左下“接続状態：接続中”表示になっていることを確認する

本機の状態表示や操作などを行うことができます。（☞ J-20ページ参照）

5. P2ストアマネージャーを終了するには、ウィンドウ右上の ボタンをクリックする

P2ストアマネージャーの画面が消えます。

P2ストアマネージャーの画面について

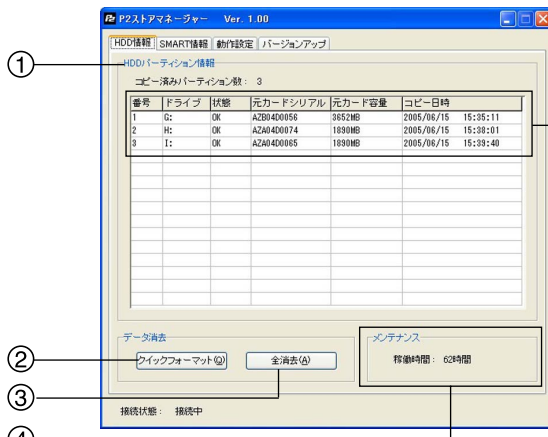
基本の画面説明



- ① ページ切り替えタブ
タブをクリックすると、それぞれのページに切り替わります。
- ② ページ表示領域
本機の情報を表示するための欄や、操作を行うためのボタンなどが表示されます。
- ③ 接続状態表示領域
本機がパソコンに接続されている場合は、“接続状態： 接続中”、接続されていない場合は、“接続状態： 切断”と表示されます。

HDD情報ページ

本機内蔵HDDの情報確認とフォーマットができます。



- ① HDDパーティション情報欄
P2カードからコピーしたデータのパーティション情報を表示します。

番号	ドライブ	状態	元カードシリアル	元カード容量	コピー日時
1	G:	OK	AZB04D0056	3652MB	2005/06/15 15:35:11

 - 番号
パーティション番号を表示します。
 - ドライブ
割り当てられたドライブ文字を表示します。
 - 状態
パーティション状態を表示します。
“OK”： 正常
“ERROR”： コピーもしくはVerify中に異常が発生した
 - 元カードシリアル
コピー元のP2カードのシリアルナンバーを表示します。
 - 元カード容量
コピー元のP2カードの容量（メガバイト単位）を表示します。
 - コピー日時
コピーした日時を表示します。
- ② クイックフォーマットボタン
内蔵HDDのクイックフォーマットを実行できます。
 - 1.[クイックフォーマット] ボタンをクリックする
実行してよいかどうかの確認ダイアログが表示されます。
 - 2.[はい] をクリックする
クイックフォーマットが実行します。※1

P2ストアマネージャーの画面について（つづき）

③ 全消去ボタン

内蔵HDDの全領域に0を書き込む処理を実行できます。

バッテリーをお使いの場合には、ACアダプターに切り換えてください。

1. [全消去] ボタンをクリックする

実行してよいかどうかの確認と、ACアダプター接続の確認ダイアログが表示されます。

2. [はい] をクリックする

全領域に0を書き込む処理が実行します。 ※1、※2

④ メンテナンス欄

内蔵HDDの稼動積算時間が表示されます。

ノート：

※1：[クイックフォーマット] や [全消去] を実行するときは、本機を安定した場所に置いてください。

衝撃や振動を与えると、故障の原因になります。

[クイックフォーマット] や [全消去] を実行すると、内蔵HDD内全てのデータが消去されます。

必要なデータがある場合には、フォーマットを行うまえに別の記録媒体にバックアップしてください。

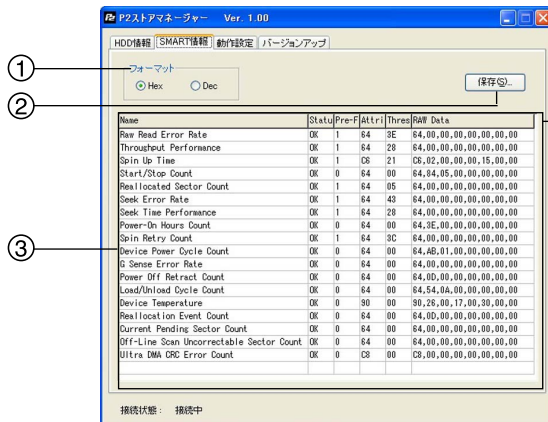
※2：全領域に0を書き込む処理は、実行処理時間が45分ほどかかります。必ずACアダプターを接続して実行してください。

S.M.A.R.T情報ページ

ハードディスクは故障しやすいので、使用するまえに参考としてS.M.A.R.T（Self-Monitoring, Analysis and Reporting Technology）情報を確認してください。

異常表示がある場合には、ご購入の販売店にご相談ください。

本機内蔵HDDの自己診断情報を確認できます。



① フォーマット欄

自己診断情報の数値表示を、以下のように選択できます。

16進表示にしたいとき：[Hex] を選択する

10進表示にしたいとき：[Dec] を選択する

② 保存ボタン

自己診断情報を保存できます。

1. [保存] ボタンをクリックする

[名前をつけて保存] ダイアログが表示されます。

2. ファイル名を入力して [保存] ボタンをクリックする

自己診断情報がテキストファイルで保存されます。

③ 自己診断情報表示欄

自己診断情報を表示します。

a	b	c	d	e	f
Name	Status	Pre-F	Attr	Thres	RAW Data
Raw Read Error Rate	OK	1	64	3E	64,00,00,00,00,00,00
Throughput Performance	OK	1	64	28	64,00,00,00,00,00,00

a Name

表示されている項目の名称を表示します。

b Status

診断結果を表示します。

OK：異常なし

NG：異常あり

c Pre-Failure / Advisory

内蔵HDDの異常を、重要度“1”か“0”で表示します。

“1”：重要度が高い

“0”：重要度が低い

重要度が“1”で**b**の診断結果が“NG”の場合、内蔵HDDに重大な異常が発生していますので、できるだけ早めに販売店にご相談ください。

d Attribute

項目の状態を表す値を表示します。

e Threshold

項目が、OKかNGかを判断する基準値を表示します。

dの状態値が、この欄の値以下になっている場合は、NGと判断されます。

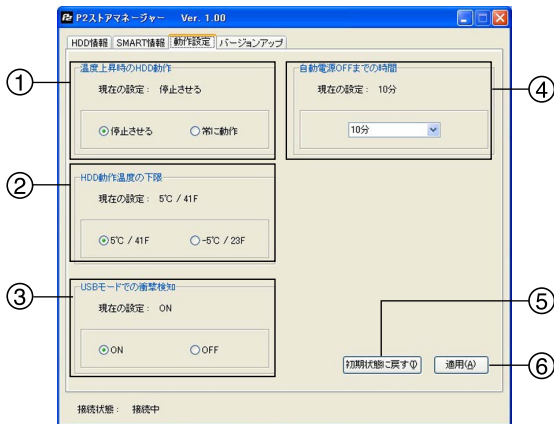
f RAW Data

項目の状態の詳細データを表示します。

P2ストアマネージャーの画面について（つづき）

動作設定ページ

本機の動作設定を確認／変更できます。



① 温度上昇時のHDD動作欄

本機内蔵HDDの温度が、所定温度の上限を超えた場合に、HDD動作を停止させるか、あるいは常に動作させるかを設定できます。

〔停止させる〕／〔常に動作〕から選択できます。

初期設定は〔停止させる〕です。

本機の現在の設定内容が、“現在の設定：”欄に表示されます。

設定を変更する場合は、選択後、⑥の〔適用〕ボタンをクリックしてください。

ノート：

〔常に動作〕に設定するとHDDの故障要因になる可能性があります。お客様の責任においてご使用ください。

② HDD動作温度の下限欄

本機内蔵HDDの動作が可能な下限温度値を設定できます。

〔5℃/41F〕／〔-5℃/23F〕から選択できます。

初期設定は〔5℃/41F〕です。

本機の現在の設定内容が、“現在の設定：”欄に表示されます。設定を変更する場合は、選択後、⑥の〔適用〕ボタンをクリックしてください。

ノート：

〔-5℃/23F〕に設定するとHDDの故障要因になる可能性があります。お客様の責任においてご使用ください。

③ USBモードでの衝撃検知欄

本機とパソコンをUSB2.0対応ケーブルで接続しているとき、本機の衝撃検知を有効にするかどうかを〔ON〕／〔OFF〕で設定できます。

〔ON〕（初期設定）：

本機に衝撃が加わると、パソコンとのデータ転送を停止します。

〔OFF〕：

本機に衝撃が加わっても常にデータ転送を行います。

本機の現在の設定内容が、“現在の設定：”欄に表示されます。設定を変更する場合は、選択後、⑥の〔適用〕ボタンをクリックしてください。

ノート：

〔OFF〕設定は〔ON〕設定と比べてHDDが故障する可能性が高くなります。

お客様の責任においてご使用ください。

④ 自動電源OFFまでの時間欄

本機がコピーおよびフォーマットなどの動作をしていない状態で放置された場合に、電源を自動的にOFFするまでの時間を設定できます。

〔OFFしない〕／〔5分〕／〔10分〕／〔15分〕／〔20分〕／〔25分〕／〔30分〕から選択できます。

初期設定は〔10分〕です。

本機の現在の設定内容が、“現在の設定：”欄に表示されます。

設定を変更する場合は、選択後、⑥の〔適用〕ボタンをクリックしてください。ただし、本機とパソコンを接続しているときは、自動的に電源はOFFしません。

⑤ 初期状態に戻すボタン

①、②、③、④の選択状態を初期状態に戻すことができます。ただし、設定内容は変更されていません。

設定を変更する場合は、⑥の〔適用〕ボタンをクリックしてください。

⑥ 適用ボタン

①、②、③、④の動作設定内容を、本機に保存できます。

1.〔適用〕ボタンをクリックする
確認のダイアログが表示されます。

2.〔はい〕をクリックする
動作設定内容を本機に保存します。

3.本機を再起動する

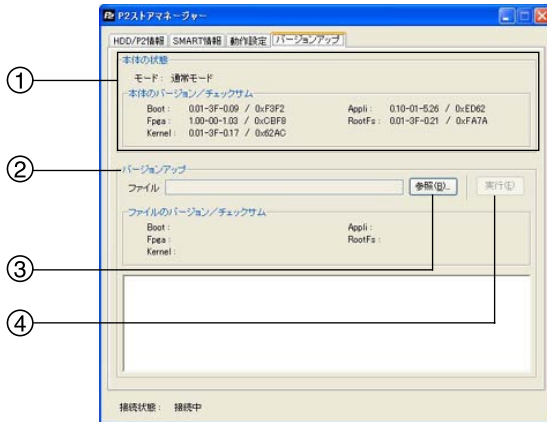
ノート：

適用した設定は、本機を再起動した後に有効になります。

P2ストアマネージャーの画面について（つづき）

バージョンアップページ

本機のソフトウェアのバージョンアップを実行できます。



① 本体の状態欄

本機の現在の動作状態を示すモード（通常モード、バージョンアップモード）と実行中のソフトウェアのバージョンとチェックサムが表示されます。

② バージョンアップ欄

本機のソフトウェアのバージョンアップ処理が実行できます。

③ 参照ボタン

「参照」ボタンをクリックし、ダウンロードした本機用のソフトウェアデータを選択できます。

“ファイルのバージョン／チェックサム”欄に、バージョンアップ後のソフトウェアのバージョン／チェックサムが表示されます。

④ 実行ボタン

本機のソフトウェアのバージョンアップが実行できます。
バージョンアップ終了まで数分程度かかります。

ノート：

バージョンアップ実行中は、本機の電源をOFFしたり、USB2.0対応ケーブルを抜かないでください。

故障の原因になります。また、バージョンアップを実行するときは、本機を安定した場所に置いて実行してください。

P2ストアマネージャーの画面について (つづき)

バージョンアップ手順

1. 下記のサポートサイトから画面の指示に従って本機用のソフトウェアデータをダウンロードして、任意のフォルダに解凍する

日本語

<http://panasonic.biz/sav/>

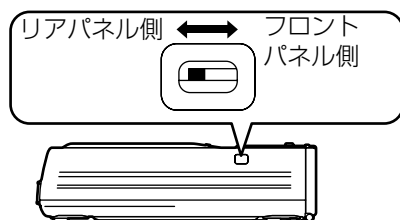
英語

<https://eww.pavc.panasonic.co.jp/pro-av/>

2. 本機の電源をOFFする

接続状態表示領域に“接続状態： 切断”が表示されます。

3. 本機側面のスライドスイッチカバーを外し、下図のようにスライドスイッチをフロントパネル側に設定する



4. 本機の電源をONする

接続状態表示領域に“接続状態： 接続中”が表示されます。

5. “本体の状態”欄に“モード： バージョンアップモード”が表示されたことを確認する
“モード： 通常モード”になっている場合には、手順3. のスライドスイッチがフロントパネル側になっているか、再度確認してください。
バージョンアップモードの時には、以下のようにLED表示されます。

■：点灯 ■, ●：点滅
G：緑色 OR：橙色

COPY STATUS					□P2C	HDD○
20	40	60	80	100%		
■ G	■ G	■ G	■ G	■ G	■ OR	● OR

6. [参照] ボタンをクリックする

[ファイルを開く] ダイアログが表示されます。

7. 手順1. でダウンロードした本機用のソフトウェアデータを選択する

“ファイルのバージョン／チェックサム”欄に、バージョンアップ後のソフトウェアのバージョンとチェックサムが表示されます。

“ファイルのバージョン／チェックサム”欄の内容と、“本体のバージョン／チェックサム”欄の内容が、同一の場合には、バージョンアップは必要ありません。手順⑩へ進んでください。

8. [実行] ボタンをクリックする

確認のダイアログが表示されます。

9. [はい] ボタンをクリックする

バージョンアップが実行され、終了まで数分程度かかります。

バージョンアップ実行中は、USB2.0対応ケーブルを抜いたり、本機とパソコンの電源をOFFしないでください。

10. バージョンアップ完了のメッセージを確認し [OK] ボタンをクリックする

本機の電源が自動的にOFFします。

Windows2000の場合 [デバイス取り外しの警告] が表示されますが問題ありませんので、[OK] ボタンをクリックしてください。

11. 本機側面のスライドスイッチをリアパネル側に設定し、スライドスイッチカバーを付ける

12. 本機の電源をONする

接続状態表示領域に“接続状態： 接続中”が表示されます。

13. “本体の状態”欄が、“モード： 通常モード”表示になっていることを確認する

14. “ファイルのバージョン／チェックサム”欄の内容と、“本体のバージョン／チェックサム”欄の内容が、同一であることを確認する

同一でない場合は、手順2. から再度実行してください。

ノート：

P2カードについての最新情報は、下記のサポートサイトをご確認ください。

日本語

<http://panasonic.biz/sav/>

英語

<https://eww.pavc.panasonic.co.jp/pro-av/>

ERROR LED表示

本機で発生するエラーは、以下のように表示されます。
状況を確認して、対応内容に従ってください。

●, ■, — : 点灯 ○, □, — : 点滅
R : 赤色 OR : 橙色

番号	ERROR	REMAIN				状 況	対 応
		□ E1	□ E2	□ E3	□ E4		
1	● R	■ R				内蔵HDDの温度が動作範囲外である。	電源をOFFし、放熱させてからご使用ください。
2	● R	■ R	■ R				[E2] が点滅している場合はヒーターで暖機運転中です。暖かい場所に移動してください。
3	● R		■ R			電圧が低下している。	バッテリーパックを充電してください。
4	○ R	■ R	■ R	■ R	■ R	電圧が異常に低下している。	バッテリーパックを充電してください。 (この状態ではすぐに電源がOFFします。)
5	● R			■ R	■ R	コピー開始時に、内蔵HDDの残量が不足している。	エラー表示解除後*、内蔵HDDをフォーマットしてください。必要なデータがある場合には、フォーマットを行うまえに別の記録媒体にバックアップをしてください。
6	● R		■ R	■ R		コピー開始時に、P2カードが挿入されていない。	エラー表示解除後*、P2カードを挿入してコピーをしてください。
7	● R			■ R	■ R	コピー開始時に、振動が発生している。	エラー表示解除後*、安定した場所に置いてください。 振動停止後、使用できます。
8	● R			■ R	■ R	コピー開始時に内蔵HDD残量不足、P2カード未挿入、振動などのエラー以外のエラーが発生している。	エラー表示解除後*、再度コピーを行ってください。 再度エラーになる場合は、P2カードを交換してコピーを行ってください。
9	● R			■ R		コピー時にエラーが発生している。 (P2カードを抜いた場合以外)	それでもエラーが発生する場合は、ご購入の販売店にご相談ください。
10						P2カードのフォーマットエラーが発生している。 (書き込み保護)	エラー表示解除後*、書き込み禁止スイッチをPROTECTの反対側に切り換えてください。 (☞ J-13ページ参照)
11	● R			■ R		修復が必要なクリップがP2カード内にある。	エラー表示解除後*、P2カメラレコーダー等で修復してから、ご使用ください。
12						データのフォーマットが規格外です。	エラー表示解除後*、再度フォーマットを行ってください。 それでもエラーが発生する場合は、ご購入の販売店にご相談ください。
13						使用できないP2カードが挿入されている。	エラー表示解除後*、使用できません。P2カードについては、ご購入の販売店にご相談ください。

*エラー表示解除は、[POWER] ボタンと [CANCEL] ボタンを同時に押してください。

ERROR LED表示 (つづき)

番号	○ ERROR	REMAIN				状 況	対 応
		□ E1	□ E2	□ E3	□ E4		
14	● R			■ R		P2カードのフォーマットエラーが発生している。(書き込み保護, P2カードを抜いた場合以外)	エラー表示解除後*、再度フォーマットを行ってください。再度エラーになるときは、P2カードを交換してフォーマットを行ってください。それでもエラーが発生する場合は、ご購入の販売店にご相談ください。
15	● R		■ R	■ R		内蔵HDDの [クイックフォーマット] エラーが発生している。	内蔵HDDの異常が考えられます。ご購入の販売店にご相談ください。
16	● R			■ R	■ R	内蔵HDDの [全消去] エラーが発生している。	
17	● R		■ R	■ R		内蔵HDDのS.M.A.R.Tエラーが発生している。	内蔵HDDの異常が考えられます。必要なデータがある場合は、エラー表示解除後*、別の記録媒体にバックアップをして、ご購入の販売店にご相談ください。
18	● R				■ R	前回コピー失敗で終了していて、そのあとに電源をONすると、エラーが発生する。	エラー表示解除後*、再度コピーを行ってください。
19	● R				■ R	前回内蔵HDDの [クイックフォーマット] 失敗で終了していて、そのあとに電源をONすると、エラーが発生する。	再度[クイックフォーマット]を実行してください。
20	● R				■ OR	前回内蔵HDDの [全消去] 失敗で終了していて、そのあとに電源をONすると、エラーが発生する。	再度[全消去]を実行してください。
21	● R	■ R	■ R	■ R	■ R	本機内部エラーが発生し、コピーやフォーマットなどの操作ができない。	本機の異常が考えられます。ご購入の販売店にご相談ください。
22	● R	■ R	■ R	■ R	■ R	バージョンアップ時に、エラーが発生している。	
23	● R	■ R			■ R	補正がされていません。本機内部の調整ができていないため、エラーが発生する。	
24	● R		■ OR			内蔵リチウム電池が消耗している。	ご購入の販売店に連絡してリチウム電池を交換してください。一旦表示されると、リチウム電池を交換しないかぎり、電源ON時に表示されます。
25	● R	■ R	■ R	■ R	■ R	内蔵HDDに管理情報を書き込み中に衝撃検知エラーが発生、もしくはHDDアクセスエラーが発生している。	電源をOFFし、再度電源をONしてください。安定した場所に置いてコピーを行ってください。
26	● R		■ R	■ R	■ R	内蔵HDDの管理情報に異常が発生している。	必要なデータがある場合は、別の記録媒体にバックアップをして、[クイックフォーマット]を実行してください。

※エラー表示解除は、[POWER] ボタンと [CANCEL] ボタンを同時に押してください。

ERROR LED表示 (つづき)

番号	○ ERROR	REMAIN				状 況	対 応
		□ E1	□ E2	□ E3	□ E4		
27	● R			■ OR		単独Verify機能を実行したとき、Verify NGエラーが発生している。	エラー表示解除後*、再度コピーを行ってください。
28	● R			■ OR		前回Verify NGエラーが発生し、確認をしないで終了していて、そのあとに電源をONすると、エラーが発生する。	エラー表示解除後*、再度コピーを行ってください。
29					■ OR	内蔵HDDの衝撃検知エラーが発生している。	衝撃が停止後、一定時間で消灯します。

*エラー表示解除は、[POWER] ボタンと [CANCEL] ボタンを同時に押してください。

番号	○ ERROR	COPY STATUS					状 況	対 応
		20 □	40 □	60 □	80 □	100% □		
30	● R	— OR	— OR	— OR	— OR	— OR	P2カードアクセス中に、P2カードを抜いてエラーが発生している。	電源をOFFし、再度電源をONしてください。

修理を依頼される前に

本機の動作がおかしいなと感じたら、一度以下の確認を行ってください。
それでも、異常状態が回復しない場合はご購入の販売店にご相談ください。

症 状	確認内容
[POWER] ボタン を押しても、POWER LEDが点灯しない。	・ バッテリーパックが消耗していませんか？ ・ ACアダプターが正常に接続されていますか？
P2カード挿入後、[START] ボタンを押してもコピーが開始されない。	・ 内蔵HDDにコピーできる残量は残っていますか？ ・ 内蔵HDDの所定温度以上あるいは以下のエラーが表示されていませんか？
[◀] ボタンを押しても [REMAIN] が表示されない。	・ POWER LEDが緑色に点灯していますか？
[HDD CAP] ボタンを押しても [REMAIN] が表示されない。	・ POWER LEDが緑色に点灯していますか？
本機とパソコンをUSB2.0対応ケーブルで接続しても、パソコンから本機内部のドライブ名がエクスプローラーで見えない。	・ 本機がコピーおよびフォーマットの動作をしていますか？ ・ パソコンはUSB2.0をサポートしていますか？ ・ パソコンのOSがWindows XP Professional SP2以降あるいはWindows 2000 SP4以降ですか？ ・ 本機とパソコンを正しく接続していますか？ ・ パソコンのHDD/CD-ROMドライブの直後にネットワークドライブを割り当てていませんか？
P2カードのフォーマットができない。	・ 書き込み禁止スイッチがPROTECT側になっていませんか？ ・ P2カードが正常に挿入されていますか？
[POWER] ボタン を押しても、POWER LEDが点滅状態のまま。	・ 5℃以下で電源をONしていませんか？

保証とアフターサービス（よくお読みください）

故障・修理・お取扱い などのご相談は、まず、 **お買い上げの販売店** へ、お申し付けください。

お買い上げの販売店がご不明の場合は、当社（裏表紙）までご連絡ください。

※ 内容により、お近くの窓口をご紹介させていただく場合がございますのでご了承ください。

■ 保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ずお確かめの上、お買い上げの販売店からお受け取りください。

内容をよくお読み頂いた上、大切に保存してください。

万一、保証期間内に故障を生じた場合には、保証書記載内容に基づき、「無料修理」させていただきます。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■ 補修用性能部品

当社では、ポータブルハードディスクユニットの補修用性能部品を、製造打ち切り後、6年間保有しています。

※ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保守・点検

保守・点検は機器の機能を常に良好な状態に維持し、お客様が安心してご使用していただくためのものです。

部品の劣化、ごみ、ホコリの付着などにより突発的な故障、トラブルを未然に防ぐとともに、安定した機能、性能の維持のために、定期的な保守・点検を推奨いたします。

保守・点検（有料）についての詳しい内容は、お買い上げの販売店にご相談ください。

修理を依頼されるとき

この取扱説明書を再度ご確認の上、お買い上げの販売店までご連絡ください。

◆ 保証期間中の修理は...

保証書の記載内容に従って、修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

◆ 保証期間経過後の修理は...

修理により、機能、性能の回復が可能な場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

ご連絡いただきたい内容	
品 名	ポータブルハードディスクユニット
品 番	AJ-PCS060G
製造番号	
お買い上げ日	
故障の状況	

定格

電源	: DC7.9 V
消費電流	: 最大時 1.3 A 通常動作 0.8 A

 は安全項目です。

動作電源電圧：

バッテリーパック DC7.2 V
(別売品 VW-VBD33、VW-VBD35、
VW-VBD55)
ACアダプター DC7.9 V
(別売品 AG-B15)

環境条件：

使用時	温度	0℃～+40℃※1
	湿度	5%RH～85%RH (結露なきこと)
保存時	温度	-20℃～+60℃
	湿度	0%RH～90%RH (結露なきこと)

※1：HDD保護のため、内部温度が所定温度以下もしくは以上になったときには、エラー表示をして、コピー操作ができない状態になります。

PC動作条件：

動作保証OS
Windows XP Professional SP2以降、
Windows 2000 SP4以降
メインメモリ
256 MB以上 (推奨512 MB以上)
USBインターフェース
USB Ver2.0準拠

HDD容量：

60 GB

PCカードスロット：

PCMCIA Type II (CardBus準拠) × 1

外形寸法 (幅) × (高さ) × (奥行)：

90 mm × 45 mm × 180.5 mm
(突起部は含まず)

質量：

約650 g

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

MEMO

日本語

This image shows a single sheet of white paper with horizontal ruling lines. The lines are evenly spaced and run across the width of the page. There is no text or other markings on the paper.

MEMO

日本語



PANASONIC BROADCAST & TELEVISION SYSTEMS COMPANY
UNIT COMPANY OF PANASONIC CORPORATION OF NORTH AMERICA

Executive Office:

One Panasonic Way 4E-7, Secaucus, NJ 07094 (201) 348-7000

EASTERN ZONE:

One Panasonic Way 4E-7, Secaucus, NJ 07094 (201) 348-7196

Southeast Region: (201) 348-7162

WESTERN ZONE:

3330 Cahuenga Blvd W., Los Angeles, CA 90068 (323) 436-3500

Government Marketing Department:

One Panasonic Way 2E-10, Secaucus, NJ 07094 (201) 348-7587

Broadcast PARTS INFORMATION & ORDERING:

9:00 a.m. — 5:00 p.m. (EST) (800) 334-4881/24 Hr. Fax (800) 334-4880

Emergency after hour parts orders (800) 334-4881

TECHNICAL SUPPORT:

Emergency 24 Hour Service (800) 222-0741

Panasonic Canada Inc.

5770 Ambler Drive, Mississauga, Ontario L4W 2T3 (905) 624-5010

Panasonic de Mexico S.A. de C.V.

Av angel Urraza Num. 1209 Col. de Valle 03100 Mexico, D.F. (52) 1 951 2127

Panasonic Puerto Rico Inc.

San Gabriel Industrial Park, 65th Infantry Ave., Km. 9.5, Carolina, Puerto Rico 00630 (787) 750-4300

Panasonic Broadcast Europe

Panasonic Marketing Europe GmbH

Hagenauer Str. 43, 65203 Wiesbaden-Biebrich Deutschland Tel: 49-611-235-481

松下电器产业株式会社

Web Site: <http://panasonic.net>

松下電器産業株式会社 システム事業グループ

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号 ☎ (06) 6901-1161

